



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

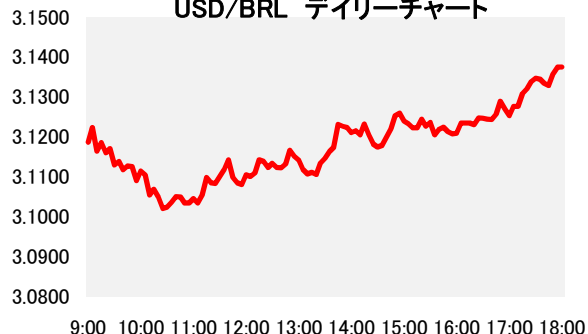
			2月24日	3月1日	3月2日	3月3日	3月6日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1100	3.0940	3.1530	3.1160	3.1380	+0.0220
	BRL/JPY	Spot	36.03	36.74	36.27	36.55	36.29	-0.26
	EUR/USD	Spot	1.0558	1.0546	1.0507	1.0616	1.0584	-0.0032
	USD/JPY	Spot	112.08	113.67	114.36	113.91	113.86	-0.05
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	10.917	10.891	10.949	10.887	10.845	-0.042
	Future	1Year(p.a.)	10.166	10.115	10.158	10.055	10.016	-0.039
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.003	2.063	2.052	2.038	2.050	+0.012
	USD	1Year(p.a.)	2.198	2.229	2.262	2.259	2.244	-0.015
株式	Bovespa指数		66662	66989	65855	66786	66240	-545
CDS	CDS Brazil 5y		222.18	222.18	221.83	218.38	217.63	-0.75
商品	CRB指数		190.931	191.269	188.812	189.715	189.421	-0.29

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

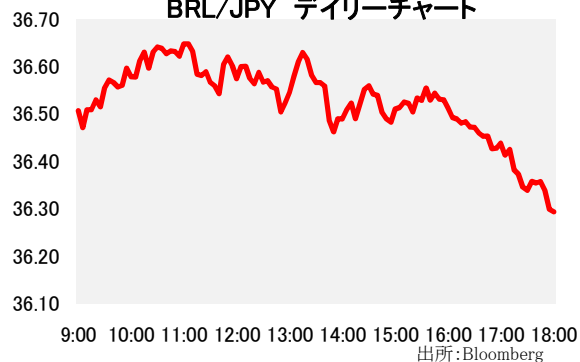
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
マーケット・ブラジルPMIコンポジット	--	46.6	44.7
マーケット・ブラジルPMIサービス業	--	46.4	45.1
貿易収支(週次)	--	\$697m	\$2148m
(米)製造業受注指数	1.00%	1.20%	1.30%
(米)耐久財受注(前月比)	1.00%	2.00%	1.80%
(米)耐久財受注(除輸送用機器)	0.10%	0.00%	-0.20%
(米)製造業出荷-資本財(非国防/除航空機)	--	-0.40%	-0.60%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1170で寄り付いた後、直ぐさま本日の高値となる3.1000まで上昇。しかし直後からリスク資産売りが優勢となる中、ドルが対主要通貨で上昇するとレアルはじりじりと反落した。結局、日中安値となる3.1380でクローズ。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2017年の経済成長率予想は0.48%から0.49%に、2018年は2.37%から2.39%へ上方修正された。2017年のインフレ率予想は4.36%に、2018年予想は4.50%にそれぞれ据え置かれた。2017年末の予想為替レートは3.30に、2018年予想は3.40にそれぞれ据え置かれた。
- リスクオフモードを受けて株式市場が売られる中、ボベスパ指数は素材銘柄の大幅下落を背景に0.68%下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。